

エイトボールの遊び方

ゲーム概要

各プレイヤーは、自分のグループボールを全てポケットに入れて、最後に⑧ボールを狙います。一番早く⑧ボールを入れたプレイヤーの勝利です。また、故意ではなくてもグループボールがテーブルに残っている状態で⑧ボールをポケットに入れた場合、そのプレイヤーは負けです。

1 フットスポット上にトライアングルラックを置いてボールを配置します。(※右記参照)
ヘッズスポット上に手球(白)を置きます。

2 好きな方法で先攻・後攻を決め、先攻のプレイヤーはブレイクします。
※ゲーム開始時、ラックで組んだボールを散らすためのショットを“ブレイク”と呼びます。
※ブレイクでどの的球もポケットに入らなかった場合や、
ファウル項目に該当した場合は次のプレイヤーに交代します。

3 ブレイク後、最初にポケットに入ったボールで自分のグループボールが決定します。
グループが決定するまでは⑧ボール以外の、どの的球を狙っても構いません。

4 グループボール決定後は番号に関係なく、自分のグループボールを
ポケットに入れていきます。

※ショットした手球(白)は、必ず最初に自分のグループボールに当てなければいけません。
※弾いた自分のグループボールが相手のグループボールに当たった場合は有効です。

5 自分のグループボールを入れ続けている間は、継続して自分のターンになります。
ポケットミスやファウルをした場合は、次のプレイヤーに交代します。

6 自分のグループボールを全てポケットに入ったら、⑧ボールを狙うことができます。
最終的に一番早く⑧ボールをポケットに入れたプレイヤーの勝利です。
※最後の⑧ボールは、ショット前に落とすポケットを指定しなければいけません。

ファウル内容

・基本ルール(※ベーシックゲーム参照)・ショットした手球(白)が相手のグループボール、
または⑧ボールに当たった場合もファウルになります。

※ファウルをした場合、次のプレイヤーと交代し、フリーボールになります。
※反則内容を行った時点で、そのプレイヤーの負けになります。

ナインボールの遊び方

ゲーム概要

各プレイヤーは、①番ボールから順番に的球を狙っていき、最後に⑨ボールをポケットに入れます。また、①～⑧番のボールを弾いて間接的に⑨ボールを狙うこともできます。ポケットに入れた球数は勝敗に関係なく、最終的に⑨ボールを入れたプレイヤーの勝利です。

1 フットスポット上にトライアングルラックを置いてボールを配置します。(※右記参照)
ヘッズスポット上に手球(白)を置きます。

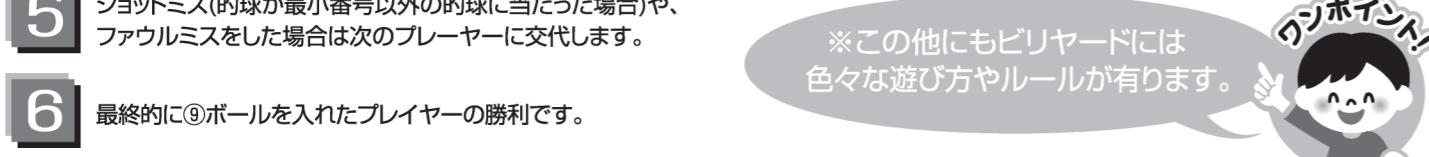
2 好きな方法で先攻・後攻を決め、先攻のプレイヤーはブレイクします。
※ゲーム開始時、ラックで組んだボールを散らすためのショットを“ブレイク”と呼びます。
※ブレイクでどの的球もポケットに入らなかった場合や、
ファウル項目に該当した場合は次のプレイヤーに交代します。

3 ブレイク後、いずれかの的球がポケットに入った場合は、
そのまま続けてプレイを継続できます。

4 各プレイヤーはテーブルに残っている最小番号の的球を
順番に狙っていきます。
※ショットした手球(白)は、必ず最初に最小番号の的球に当たなければいけません。
※弾いた最小番号の的球が、他の的球に当たってポケットに入った場合は有効です。

5 ショットミス(的球が最小番号以外の的球に当たった場合)や、
ファウルミスをした場合は次のプレイヤーに交代します。

6 最終的に⑨ボールを入れたプレイヤーの勝利です。



使用する的球

①～⑦までの7球はローボール・グループです。
⑨～⑯までの7球はハイボール・グループです。
※⑧ボールはどちらのグループにも属しません。

ローボール(グループ)



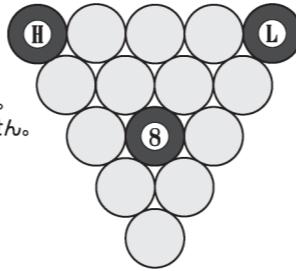
エイトボール

ハイボール(グループ)



的球の並べ方

※ラックの中央に⑧ボールを置いて、最後列の両端どちらかに、必ずローとハイのボールを配置します。
その他はランダムで構いません。



反則負けになる内容

・グループボールを全てポケットに入る前に⑧ボールがポケットに入った場合。
・⑧ボールを指定したポケット以外に入れた場合。
・⑧ボールをポケットすると同時にファウルした場合。
・自分の最後のグループボールと⑧ボールを同時にポケットに入れた場合。

取扱説明書

3

CLASSIC BILLIARDS

クラシック・ビリヤードセット

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をより安全にご利用いただくため、ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みいただいた後も大切に保管してください。

！注意(ちゅうい) ※保護者の方へ、必ずお読みください。

- 小さな部品があります。窒息などの危険がありますので、口の中には絶対に入れないでください。
- 誤飲・窒息の危険がありますので、対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さなお子様が遊ぶ場合は、保護者の方がお子様に遊び方や注意事項を説明してあげてください。
また、保護者の目の届くところで遊ばせてください。
- テーブルなどの家具やフローリングの上に直接置くと、傷がつく恐れがありますので注意ください。
- 人や物に当たらない場所でご使用ください。また、使用中は周囲の環境に十分注意してください。
- 投げたり、ぶつけたり、振りまわすなど乱暴な遊びをしないでください。
- 不安定な場所を避け、平らで安定した場所で遊んでください。
- 天然木を使用していますので色合いが異なる場合があります。
また、素材の性質上汚れやカビが付着している場合があります。その際は柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
- テーブル台をキーの先端で突くと穴があいたり、傷がつく恐れがありますので注意ください。
- 安全のため、破損・変形した場合は使用しないでください。
- 使用後は高温・多湿な場所を避け、小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。
- 廃棄の際は各地方自治体(市町村)の指示に従ってください。

各パートの名称／用途



手球(白)

キューで撞く白いボール

的球

ポケットに入ることで得点となる
数字のついたボール(全15球)

キュー

手球(白)を撞くための棒。
先端で手球を弾きます。

トライアングルラック

的球を並べるためのラック

※ボールは
箱にまとめて
入っています。

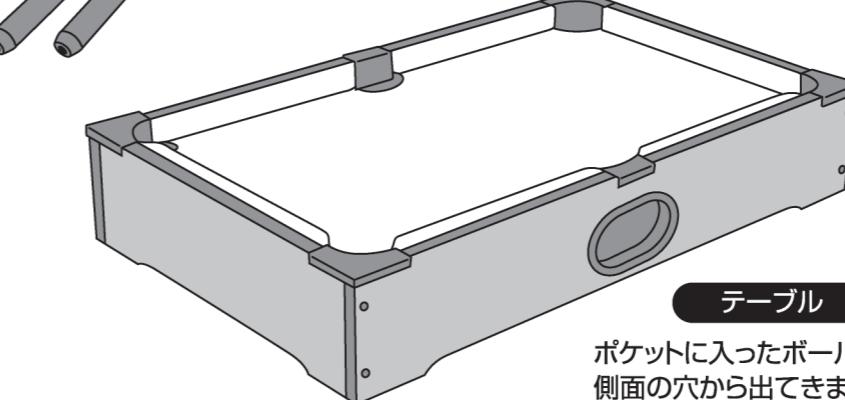


チョーク

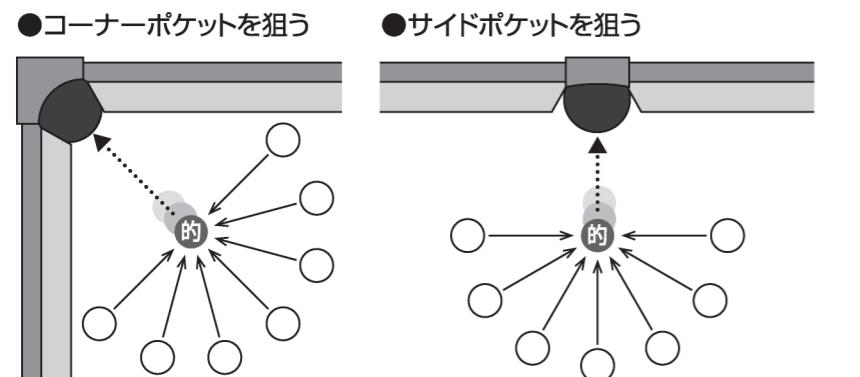
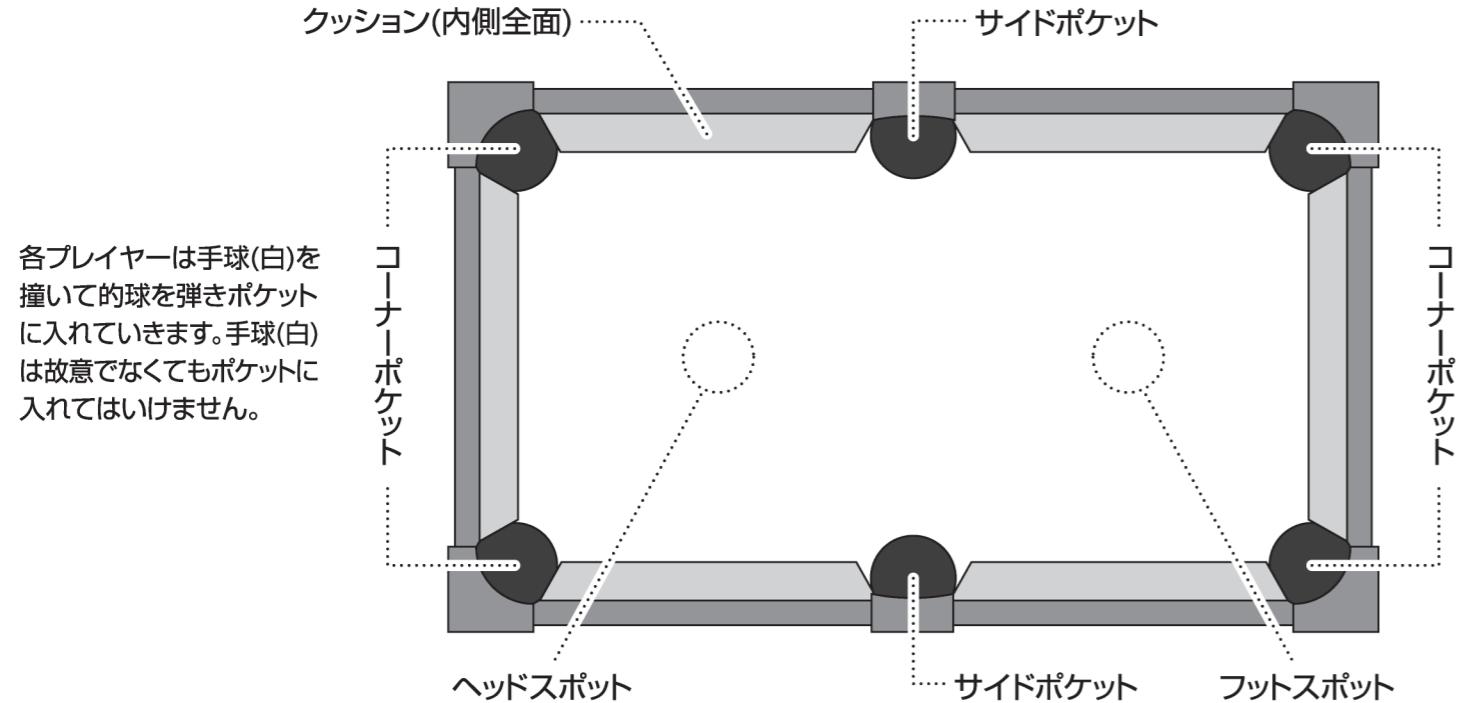
ショット時の滑り止めの為、
キューの先端に塗ります。

セット内容

- ・手球(白)…1コ
- ・的球…15コ
- ・トライアングルラック…1コ
- ・キュー…2本
- ・チョーク…1コ
- ・テーブル…1台
- ・取扱説明書(本書)…1枚

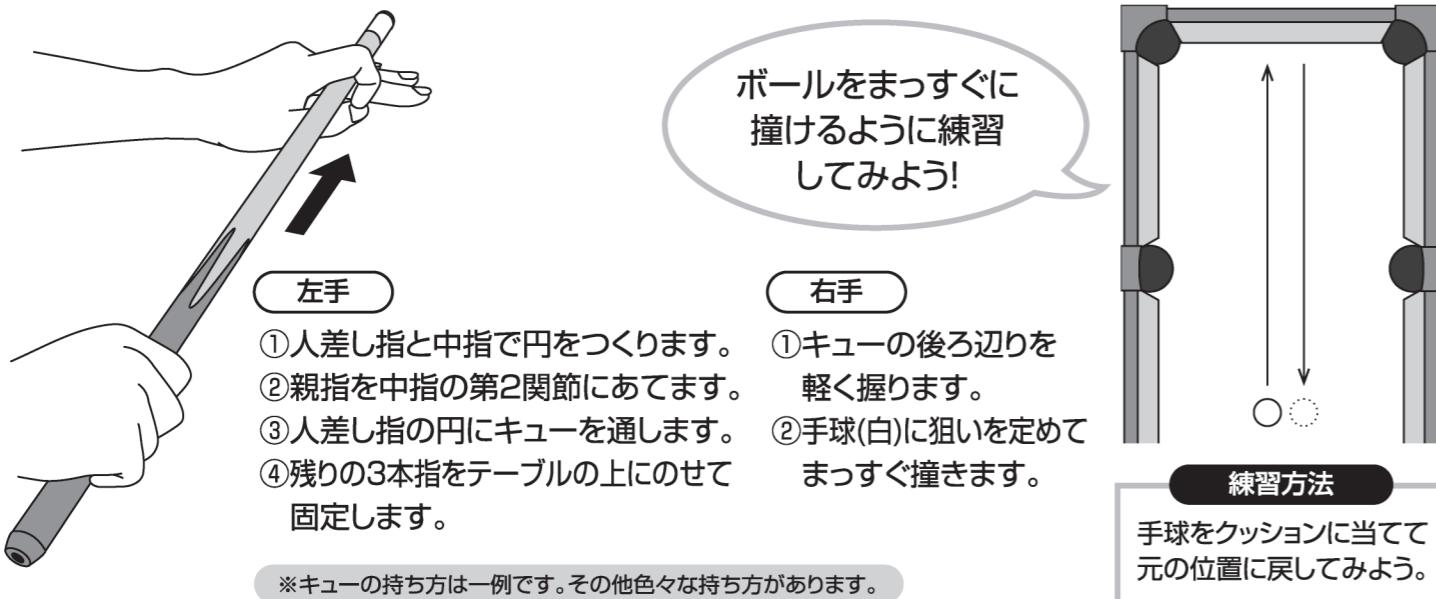


テーブルの各部名称／用途

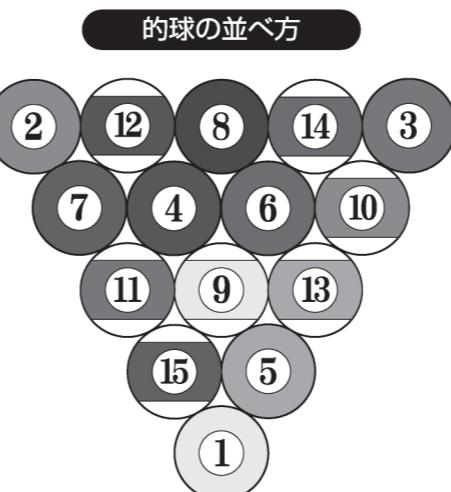


各プレイヤーはキューで手球(白)を撞いて、あらゆる角度からの的球を狙います。
その際、クッションを利用して的球を狙うこともできます。

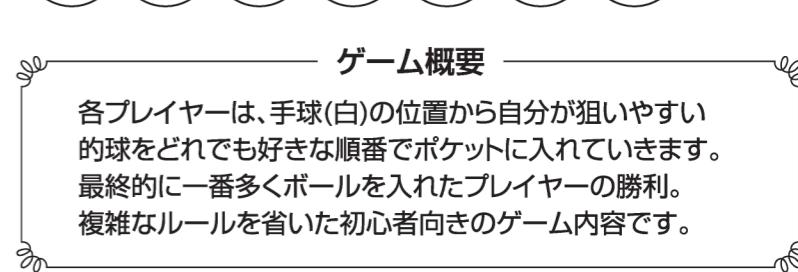
キューの基本的な持ち方



ベーシックゲームの遊び方

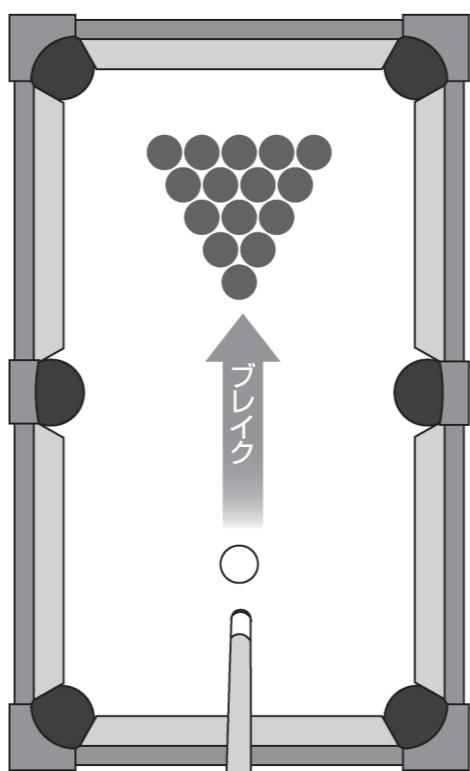


※番号に関係なくランダムに配置します。



ゲーム概要

各プレイヤーは、手球(白)の位置から自分が狙いやすい的球をどれでも好きな順番でポケットに入れていきます。
最終的に一番多くボールを入れたプレイヤーの勝利。
複雑なルールを省いた初心者向きのゲーム内容です。



- 1 フットスポット上にトライアングルラックを置いてボールをランダムに配置します。
- 2 ヘッドスポット上に手球(白)を置きます。
- 3 好きな方法で先攻・後攻を決め、先攻のプレイヤーはブレイクします。
※ゲーム開始時、ラックで組んだボールを散らすためのショットを“ブレイク”と呼びます。
- 4 ブレイク後、いずれかの的球がポケットに入った場合は、そのまま続けてプレイを継続できます。
※ブレイクでどの的球もポケットに入らなかった場合や、ファウル項目に該当した場合は、次のプレイヤーに交代します。
- 5 自分のターンでは、手球(白)の位置から自分が狙いやすい的球をどれでも好きな順番でポケットに入れていきます。
※ファウルをせずに的球を入れ続けている間は、ずっと継続して自分のターンになります。
- 6 ポケットミス(的球が一つもポケットに入らなかった場合)や、ファウルミスをした場合は次のプレイヤーに交代します。
- 7 最終的に一番多く、的球をポケットに入れたプレイヤーの勝利です。

ファウル扱いとなる基本ルール(全ゲーム共通)

- 手球(白)は故意でなくてもポケットに入れてはいけません。
- 手球(白)との球が同時にポケットに入った場合は、ポケットに入った的球をフットスポット上に戻してプレイヤーを交代します。
- 手球(白)や的球はテーブルから落としてはいけません。
- 突いた手球(白)は必ずいずれかの的球に当たなければいけません。
- ボールに体や衣服が当たってはいけません。
- キューは手球(白)以外のボールに当たってはいけません。
- キューの先端以外で手球(白)に触れてはいけません。
- ボールを撞く際に、2度撞きしてはいけません。

※自分のターンでファウルした場合は、次のプレイヤーと交代します。次のプレイヤーは手球(白)をフリーボールとして、テーブル上の好きな場所に置いてゲームを再開することができます。
※本製品は子供用の玩具のためルールを簡略化しています。(※実際の公式ルールとは異なります。)



全ゲームに共通する
基本ルールだよ!